



ふくしまから  
はじめよう。

Future From Fukushima.

記者発表資料 2枚

福島県いわき建設事務所

平成27年3月20日  
福島県いわき建設事務所

東京都による被災地復興支援  
「道で咲かせよう東北の花～都庁舎前 花壇育成プロジェクト～」  
に、いわき建設事務所と参加していただける団体を募集します。

東京都第三建設事務所、(公財)東京都道路整備保全公社、福島県いわき建設事務所、いわき市では、被災地を花のある街にするための支援及び都道に被災地で育てた花を展示することを目的とした取り組みを行っています。

本プロジェクト2年目となる平成27年度は、取り組みにご賛同いただけるより多くの市民の方に取り組みの輪を広げたく、下記のとおり募集を行うものです。

- 1 提供内容：花の種、土壌、肥料、ポット、プランター(ロゴマーク付き)
- 2 応募条件：1) いわき市内にお住まいで原則5名以上の団体  
2) 育てた花の一部を東京都での展示用に提供可能な方
- 3 育成方法：種の植え付け、育成、管理は応募された団体にしていただきます。管理が可能な場所において積極的に展示していただきます。
- 4 応募期間：平成27年3月23日(月)～平成27年4月20日(月)
- 5 その他：詳細は、平成27年3月23日から、いわき建設事務所のホームページに掲載します。  
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41380a/>

【問い合わせ先】

いわき建設事務所 企画管理部  
(担当者) 主幹兼企画管理部長  
河合 利広  
電話 0246-24-6102  
FAX 0246-24-6058

# 東京都「道で咲かせよう東北の花～都庁舎前 花壇育成プロジェクト～」について

※平成26年度の取り組み状況です

## 1. プロジェクトの目的

- 1) 東日本大震災では、東北地方の太平洋側を中心に甚大な被害が発生。震災から2年経過した現在、被災地域では復興へ向けた取り組みを着実に展開
- 2) 宮城県石巻市では、賑わいのある元氣が出る街の再生に向け、市街地を中心に道路等に花を設置する「生き生き花のプロジェクト」を立ち上げ（平成25年5月）
- 3) 東京都では、被災地の復興と、潤いのある道路空間の創出を目的に、石巻市、東京都建設局、東京都道路整備保全公社の3者で連携した「道で咲かせよう 東北の花～都庁舎前 花壇育成プロジェクト～」を開始（平成25年7月）



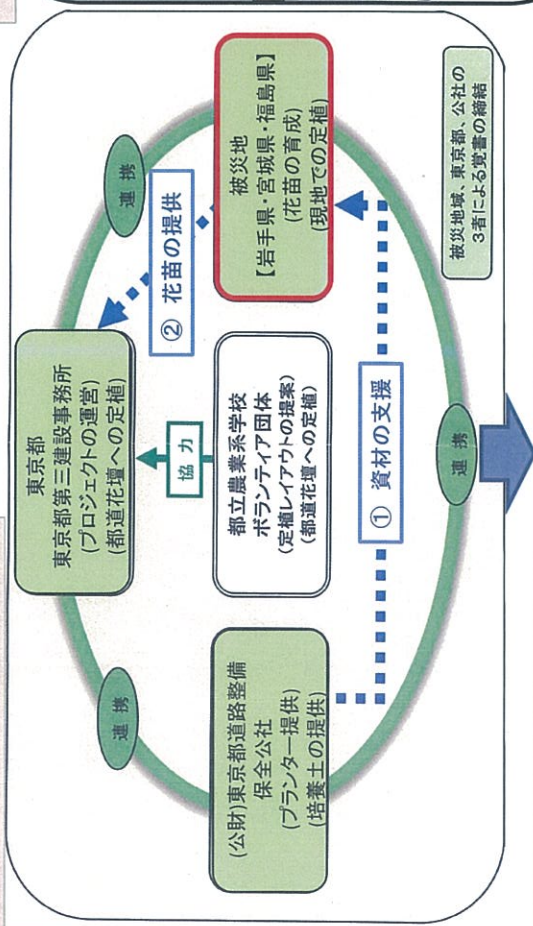
今後、連携地域を広げることにより、被災地の復興支援と共に、潤いのある道路空間の創出拡大

## 3. プロジェクト参加団体

県名	連携先窓口	活動団体	生育株数※	東京への送付株数※
宮城県	・石巻中央公民館	石巻中央公民館	1,000株	240株
		石巻中央一丁目内会		
		門脇一丁目内会		
岩手県	沿岸広域振興局	岩手県沿岸広域振興局	80株	—
		釜石市大湊町内会	1,000株	100株
福島県	県いわき建設事務所	福島県いわき建設事務所	180株	120株
		いわき市	150株	90株
東京都	東京都第三建設事務所 (都道花壇への定植)	都立農業系学校 ボランティア団体 (定植レイアウトの提案) (都道花壇への定植)	60株	20株
		協賛 (都道花壇への定植)	1,000株	100株
		協力 (都道花壇への定植)	1,390株	330株

※生育株数及び東京都への送付株数は予定株数

## 2. プロジェクトのイメージ



平成26年6月2日覚書締結「福島県いわき市を花のある街にするための取り組み」  
 ・福島県いわき建設事務所・いわき市が新たに取り組みに参画

## 4. プロジェクトの成果



8/7 「被災地で育てた花の定植イベント」  
 8/21-22「夢のみち2014」イベントでの取組紹介

・都道に東北の花を咲かせ、地域の賑わいと潤いのある道路空間の創出  
 ・東北被災地を花のある街にする復興の支援